

五色池通信

306 2012年 8月12日 発行

中土手に自然を戻す市民の会

東京都江戸川区東小松川3-35-13-204

〒132-0033 Tel 3654-7240 Fax 03-3654-7256

HP: <http://members2.jcom.home.ne.jp/nakadote/>

7月15日 ザリガニ釣りとおバッタ捕り

いつも人気のある「ザリガニ釣り」、江戸川区広報の案内に親子30名で募集したところ、55余名の応募があり、48名が参加しました。

今年は雨が多く池の水は満杯で、ザリガニもたくさん見られました。やはり、ザリガニ釣りに関心が集まり、子供はもちろん若い親たちも真剣に釣っていました。

バッタもたくさん見られ、成虫で越年したツチイナゴとクビキリギスの他、カマキリやササキリ、トノサマバッタなどの幼虫もたくさんいて、『虫少年?』が熱心に捕まえていました。

お昼は持ち寄った具を集めてとん汁を作って食べました。各家族で人数分の量を御願いしたのですが、具が多すぎて大きな鍋に3つも作り、何杯もお替りして食べてもらいました。午後は、弓矢遊びとヨシ笛作りなどの自然遊びを指導。ザリガニ釣りを続ける子も多くいました。

非常に暑い日になったので、四角のテントとブルーシートのタープを作りましたが、参加者の多くは、高速道路の下の日陰で休んだり弁当・とん汁を食べました。



中土手の会の皆さんは、中村さんの朝取りキュウリの塩もみの差し入れと、恒例の加藤さんのキンラガービールで乾杯！とてもラッキーなお昼になりました。



行事案内

8月26日10:00~14:30中土手の会

草刈り作業等 子供は自然遊び

9月1.2日 荒川源流ツアー

参加費6000円すぐ申し込みを！

9月9日(日) 下平井水辺の楽校

9月16日(日) 中土手の会 草刈り作業等

10月8日(休) 秋の鳴く虫を探そう

10月8日(休)秋の鳴く虫を探そう

荒川中土手五色池の周辺でコオロギやカントなどの鳴く虫を探します。

お昼にはみんなでトン汁を作って弁当を食べます。午後はヨシズやスタレ編み、弓矢などの自然を使った遊びを体験します。

江戸川区内で、鳴く虫の女王といわれる「カント」の鳴き声が聞けるということ、本当かと思われるかもしれませんが、荒川中土手の五色池周辺では、秋にはカントのほかにもたくさんの鳴く虫の声を聞くことができます。

コオロギの仲間ではエンマコオロギ、オカメコオロギ、ツツレサセコオロギ、カネタタキ、シバズなど。

なく虫ではありませんが、バッタ類ではノサマバッタ、ツチイナゴ、コバネイナゴ、クルマバッタモドキなど。キリギリスの仲間では(キリギリス自身はいませんが)、クビキリギリス、ツコムシ、セスジツコムシ、ササキリ(の仲間)。

カマキリはチョウセンカマキリ、オオカマキリ、コカマキリのどがあり、また、きれいなコガネグモ、ナガコガネグモ、ジョロウグモなども見られます。

そのほかにも赤トンボやシオカラトンボ、ギンヤンマ、そしてチョウ類もたくさんいます。

コオロギやカントの飼い方・鳴かせ方も指導します。

虫かごを持って遊びに来てください。

なお、カントはそのころはまだ日中は鳴いていません。

10月8日(日) 10:00 ~ 14:30

荒川中土手五色池周辺 (下図)

参加費 100円 (要申込 先着30名)

服装:長そで、長ズボン、帽子、雨具

持ち物:水筒、弁当、トン汁の具(切ったもの)

中土手に自然を戻す市民の会 3654-7240

FAX3654-7256 当日 佐藤(090-7208-1592)



写真説明

鳴く虫の女王とも言われるカント 左メス右オス
草原で昼間からよく鳴いているエンマコオロギ
家の周りでよく鳴いているツツレサセコオロギ



交通手段 最寄り駅 JR新小岩駅から徒歩15分
自動車は進入不可。自転車か徒歩でおいください。
駐車場はありませんが対岸の平井大橋上流側に
江戸川区の駐車場が土・日・休日だけ使えます。